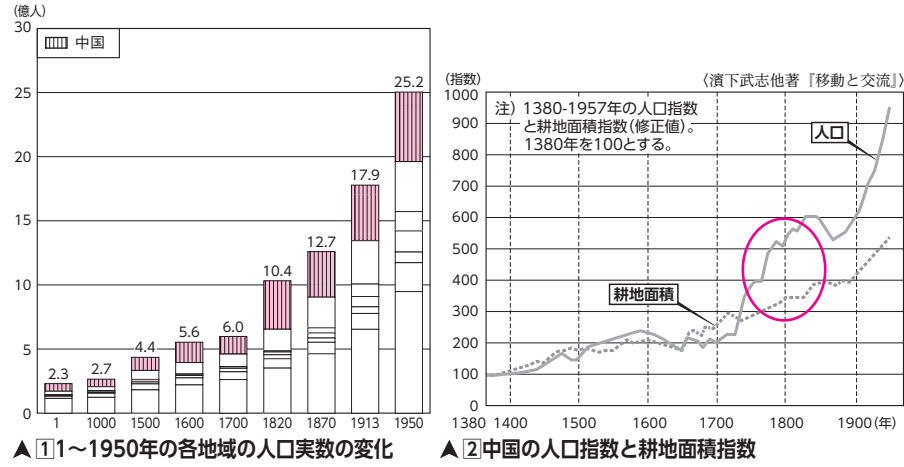


Q1 右のグラフの、中国の部分を赤く塗ろう。

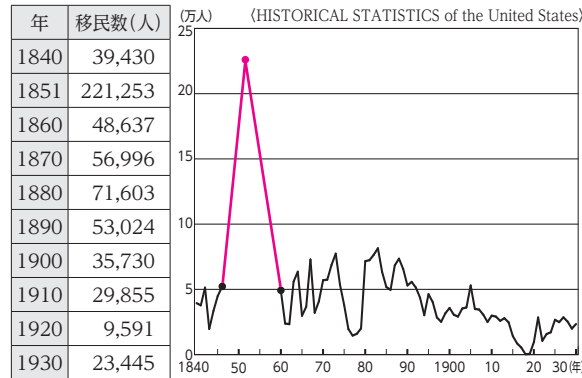


Q3 グラフ①②を見ながら、次の文章の空欄を埋め、適切な言葉を○で囲もう。

・「各地域の人口実数」全体の値は、1700年代から1800年代にかけておよそ(2)倍に増加し、その後も高い増加率を保っている。

・中国(清)では18世紀中ごろに成人男性にかけられる税金が(制定・廃止)された。このため、生まれる子供が増えただけでなく、それまで隠れていた人口がしだいに正式に戸籍登録されていったことにより、登録されている人口が大幅に増加した。

Q4 右の表データをもとに、1851年の移民数の点を入れてグラフをつなげよう。

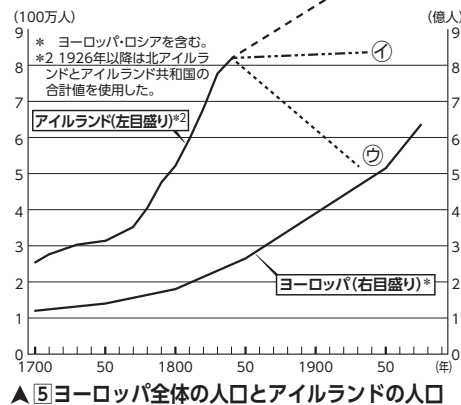


- 1649 クロムウェルの征服
…イギリスの植民地に
- 17世紀後半 ジャガイもが普及
- 1801 イギリスに併合される
- 45 大飢饉(ジャガイも飢饉)
- 70 アイルランド土地法成立
- 1914 アイルランド自治法成立
- 22 アイルランド自由国成立

Q5 グラフの中に書き込んだ大きな変化を起こした背景の出来事はどれか、右の年表から探して○をつけよう。

▲ ③アイルランドからアメリカへ出国した移民の数

▲ ④アイルランドの年表



Q6 Q4, 5から、⑤のアイルランドのグラフの続きは㉑, ㉒, ㉓のどれに近い形になるか考えよう。また、そう考えた理由について説明しよう。

グラフの続き(㉓)

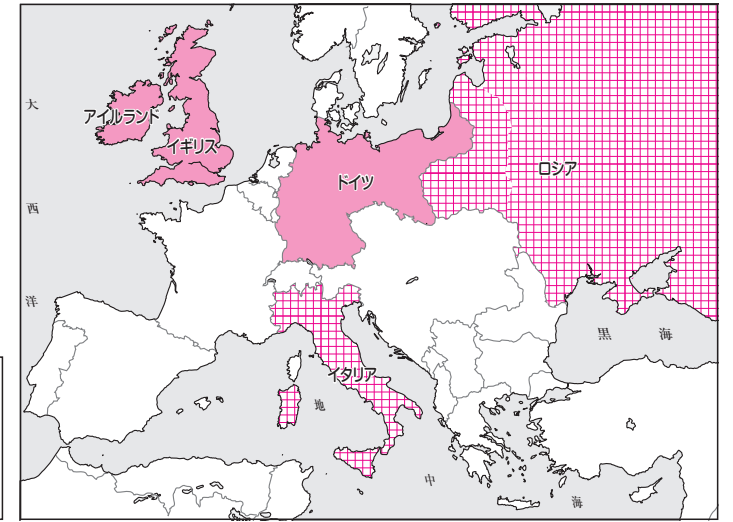
理由 ジャガイも飢饉でアイルランドでは食糧が取れなくなったため、多くの人が食糧や働き口のある国へ移住したから人口が減少した。 など

Q7 下の表⑥の中のそれぞれの国で、移民が多いほうの時期に○をつけよう。

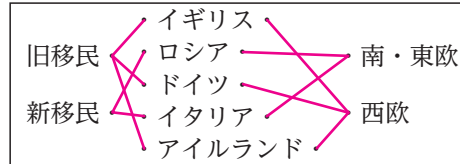
Q8 ロシア、ドイツ、アイルランド、イギリス、イタリアの5か国を、1870~1900年のほうが移民の多い国・地域と、1900~20年のほうが多い国・地域に分け、白地図を別々の色で塗り分けよう。

Q9 図・地図から旧移民・新移民の出身地と地域を読み取り、線で結ぼう。

	[旧移民] 1870~1900年	[新移民] 1900~20年
スキャンディナヴィア	1211	700
ロシア	920	2519
ドイツ	2676	486
アイルランド	1481	485
イギリス	1612	867
フランス	154	136
スイス	142	58
イタリア	1015	3156
合計	10600	12096



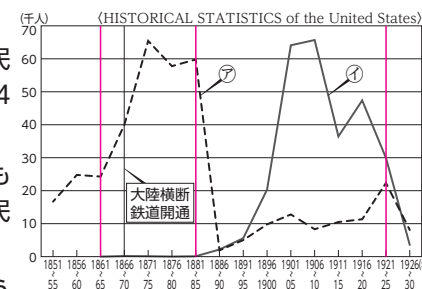
▲ ⑥ヨーロッパからアメリカ合衆国への移民



Q10 上の作業を参考に、次の文章のうち正しいものに○をつけ、空欄を埋めよう。

アメリカの旧宗主国の(イギリス)やドイツなどから土地などを求めてアメリカに移住していた旧移民は、20世紀以降、自国が工業化し生活水準が上がると(増加・減少)した。それに対し、工業化が遅れていた(ロシア, イタリア)などから仕事を求めて移住してきた新移民は、工場の労働者として働くものが多かったため、アメリカの工業化が進展するのに従いその数は(増加・減少)した。

Q11 図⑦のグラフの中に、南北戦争(1865年)、中国人移民排斥法(1882年)、移民法(1924年)の縦線を書き込もう。

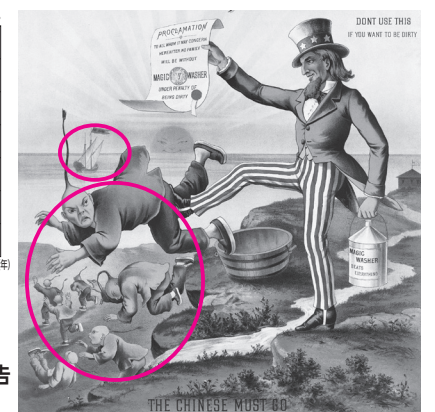


Q12 ⑧の絵の中から、次のものを探して○をつけよう。(移民を送り返す船・逃げる移民)

Q13 グラフ⑦内の㉑, ㉒のうち中国のデータはどちらで、残ったほうはどの国のものだろうか。(㉒, 日本)

▲ ⑦アジアからのアメリカ移民

▶ ⑧移民排斥を訴えるアメリカの広告(1886年)



Q14 絵に描かれている移民の服装や髪型から、出身国を予想して説明しよう。

移民の出身国(中国(清)) 理由 清の風習で有名な辮髪を結っているから。チャイナ服を着ているから。 など

Q15 グラフと絵を見ながら、次の文章のうち正しいものに○をつけよう。

・南京条約で開国した中国(清)から、奴隷制度の廃止によって労働力が(余って・不足して)いたアメリカ人々が移民として渡った。中国系移民はおもに(鉄道の敷設・銀行の経営)など、低賃金で長時間の労働に従事したため、安価な労働力として急速にその数を増やしていった。しかし、彼らによって労働力を独占されることを(おそれた・歓迎した)白人労働者などの世論により、アメリカ政府が中国人移民排斥法を制定したため、中国系移民の数は急激に減少することとなった。